

平成29年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	奥飛騨さぼう塾	事業経緯	継 続	実施体制	協 力	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

平成17年に設立された「NPO法人神通砂防」は、神通川上流域での災害や砂防事業に関する歴史を継承するとともに、砂防事業の一層の促進を図るための活動を展開し、合わせて住民等の安全・安心の確保、防災意識の向上や安全なまちづくり、環境の保全等の活動を支援し、奥飛騨さぼう塾の活性化と奥飛騨の地域づくりを地域と一体となって取り組んでいる。

その活動への支援を通じ、砂防事業の必要性の啓蒙・普及を図り、砂防と共存する地域づくりを担う人材の育成に資する。

2. 事業実施体制

主 催：特定非営利活動法人 神通砂防
共 催：国土交通省神通川水系砂防事務所
協 力：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

■砂防事業現地視察

砂防学習村ツアーの開催

開催日及び参加人数：平成29年8月1日(火) 15名、8月8日(火) 悪天中止
視察先：白谷砂防堰堤群、岩坪谷1～3号工事飯場跡、福地化石館、洞谷流路工、地獄平砂防堰堤、新穂高溪流保全工 等

■砂防講演会

地域の小中学生等を対象とした講演会の実施

開催日及び対象：平成29年11月20日(月)～21日(火)
栃尾小学校・本郷小学校、北稜中学校

講師：(独)防災科学技術研究所 納口 恭明 氏

■その他砂防学習実施状況

10月18日(水) 栃尾小学校4年生 砂防施設見学
10月30日(月) 本郷小学校5年生 砂防施設見学
12月12日(火) 本郷小学校 「栃尾洞谷土石流災害」について学習

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

地域づくり・防災教育を目的とした「砂防学習村宣言」をしている奥飛騨地域での災害や砂防事業に関する歴史的な背景を伝承するとともに、土砂災害や火山災害に対する防災意識の向上、砂防事業への理解と協力の推進、また砂防を活かした地域づくりに寄与している。

砂防講演会では、自然災害のメカニズムがわかりやすいと学校関係者にも好評を博している。また、奥飛騨地域で最大の災害・栃尾洞谷土石流災害から38年が経ち、その経験者から話を聞くことで、体験・知識の伝承に大きな役割を果たしている。

NPO法人神通砂防は400名を超える会員を有し、その活動を継続することで、安全・安心な地域社会の構築に貢献している。



砂防事業視察



砂防講演会

(左から北稜中学校、栃尾小学校、本郷小学校)